



ごあいさつ

いつもQ-infoをご愛読いただき有り難うございます。

このQ-infoは2008年1月に創刊して以来、3年半が経過しました。その間、2010年2月には誌面を一新して現在に至っておりますが、毎月、600～1000人の皆様にお届けしております。

弊社スタッフが名刺交換させていただいた方々に一定期間お送りし、継続購読のご返事をいただいた方には一定期間終了後も引き続きお送りするというふうにさせていただいております。

少しでも多くの方にお読みいただきたいとの思いから、今回は文字を少し大きくするリニューアルをいたしました。用紙を縦スタイルに変更し、また新しいコーナーも設けました。

今後ともご愛読いただけるQ-infoを目指してまいりたいと思っておりますので、どうかよろしくご愛読、ご支援のほどをお願い申し上げます。

シスポート株式会社 代表取締役 米田 明



いっちょかみ
“一丁嚙”が行く！

第42回：節電

今年の夏は、震災の影響を受けている東京電力管内だけではなく、原発の再稼働が出来ない関西電力など各地で電力消費の抑制が叫ばれています。そして、企業においても10～15%程度の節電を要請されています。

皆様のところではどのような節電策を講じておられますか？ 我々のところのような零細な中小企業では、休日をずらすとか長期休業するとかはなかなか出来ませんので、普段の業務の中で節電を心掛けるしかありません。

シスポートでは数年前からエコの視点で節電を心掛けてきました。（エコへの取り組みは「エコ提案大作戦」などでご報告してまいりました）冷房温度は28度に設定していますので、真夏の暑いときはうちわを片手に仕事をするのもしばしばです。また、夏場は中途半端なクールビズではなく、[Sys:port]ロゴ入りのポロシャツ（ピンクのシャツが目立っていますが^^;）を着用し少しでも涼しくなる工夫をしています。

そもそもクールビズって中途半端ですね。ノーネクタイにすれば涼しいというのはわかりませんが、上着を着ていたらやはり相当暑いです。まずは上着を脱ぐことから始めないといけないのではないかと思います。今年の夏、カーディガンや羽織ったり上着を着たりしないと寒いようなレストランや喫茶店はきっとお客から白い目で見られるのでしょうね。我々も勇気を持って『ちょっと、冷房効かせすぎですよ！』と言いましょ。



私が社会に出た頃、自動車のエアコンもなく夏はみんな半袖でした。袖口をちょっと折り返した香港シャツというのがサラリーマンの定番のスタイルとして流行ってましたね。さあ、皆さん、今年の夏は上着を脱ぐことから始めませんか？

TOPICS

小規模製造業の現場から生まれた

受注生産型

生産管理ソフトウェア

Assist series 説明会



日時：2011年7月5日（火）13:30～16:00

参加費無料

場所：京都工業会館（京都市右京区西京極豆田町2番地 TEL075(313)0751）

内容：13:30～14:00 中小製造業の現状と問題点について

14:00～15:00 生産管理システム「Assist」デモ・説明

15:00～16:00 質疑応答&個別相談

講師：株式会社デジック 代表取締役 上野 雅弘 氏

参加ご希望の方は
0774-63-1131
シスポートまで
お電話下さい。

Presented by Sys:port corp.

読者 訪問



第18回

お伺いした会社 三登商事株式会社
お目に掛かった方 代表取締役社長 左成 勝男 さん
会社の所在地 〒542-0081 大阪市中央区南船場1丁目16-20 ムラキビルディング4F
主な業務内容 熱転写シートの製造・販売
連絡先など TEL: 06-6261-0198 FAX: 06-6261-0443 e-mail: info@san-t.co.jp



リニューアル第1弾の今回は、三登商事さんをご紹介します。
三登商事さんはアパレルマーケティングやスポーツマーケティングと言われる熱転写シートの素材を作って販売なさっております。

熱転写シートと言ってもピンときませんが、スポーツ選手のユニフォームやカジュアルファッションのシャツなどにいろいろなマークやイラストなどをプリントするために、シートに描かれた図柄などを熱を加えて印刷するためのシートのことを指します。

サッカーや野球選手のユニフォームなどに、チーム名やロゴマークなどが描かれていますが、まさにそのために使う素材を作っておられるのです。

印刷する相手の材質や用途などによって、インクの種類やカッティングの仕方、また加える熱の温度や圧力などいろいろな要素があるとのことで、簡単にはげないように、落ちないようにするための技術が強みだとおっしゃいます。

シスポートとのお付き合いは古く、16年くらい前にさかのぼります。



当時、出入りしていたコピー機の営業マンから勧められ導入していただいたのが、アパレル業向けにご提供している『あばれるQ』でした。

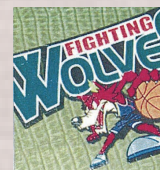
『あばれるQ』は汎用的な業種向けの『はんばいQ』をベースに、アパレル業特有の色やサイズ別の商品管理機能を強化したバージョンで、大阪の船場界隈で多くのお客様にお使いいただいているヒット商品です。



左成社長は「かなりいいソフトで重宝しているが、そのソフトを作った会社がシスポートという会社だということは長い間知らなかった」とおっしゃいます。

シスポートという名より、あばれるQという名の方が市民権を得ていたようです。

大阪南船場の本社に2台、和泉市の製造工場に1台のパソコンがあり、それぞれに『あばれるQ』がインストールされており、データはVPN接続されています。



このたび、本社を上記所在地に移転されました。

同社の技術は海外からも高く評価され、経済環境が厳しい中にあっても海外展開を積極的に推進するなど、ますますニッチな市場での強みを活かした経営をなさっております。

今後のますますのご発展を祈念いたしたいと思います。

(米田)

犬も歩けばサポート日記



今月から始まる新しいコーナーです。シスポートのサポート担当者の奮戦記からなにかヒントを得ていただければ幸いです。



■ 今日のご相談

お客様から『膨大な受注書類を納めたキャビネットが場所とってかなわん、何かいい方法ないか?』とのご相談を受けました。この会社様では、受注時に営業で発行された書類が製作や経理に回付されすべての出発点になりますが、後に部品の交換や同じ仕様の装置の引き合いがあった時に、このキャビネットから目的のものを探し出して対応しているそうです。PDF化して保管する方法も検討されているようですがどうやって探すねん?という問題が残ります。



■ 今日のご提案

冷静に考えると現在、受注書類は当社「BIBU」に入力・発行されている訳で、導入以降の受注データは全て残っております。これを使わない手はありません。新たに営業部門で使用できる検索画面を用意し条件検索で絞り込んだ結果を見る、もしくは元の受注書類形式で印刷する方法をご提案しました。思えばすぐに過去のデータを活用できる訳ですからこの機能が実現すれば即時キャビネットを片づけても支障ありませんので極めて有効な手だてだと考えます。

ご苦労様でした。「BIBU」は請求書発行や売掛管理を目的とした経理寄りのシステムですのでどうしてもその分野での活用が目がいってしまいますが、見方を変えれば過去の取引履歴がそこに蓄積されている訳ですね。他の部門においてもそれを活用できるなら大いに利用範囲が広がる、という新たな発見がありますね。勉強になりました。受注書類キャビネットが退場になる日もそう遠くないことでしょう!

■ 今日のご感想



※後日談

各営業担当の方のPCに検索プログラムをインストールしてから数ヶ月、見事にキャビネットが片づけられました。現在は新たな課題として発行された受注書類に手書きで加えられた情報や、指示を表すハンコをいかにして電子化するか?というテーマに取り組んでおります...



シスポート情報提供機関誌

info

第43号

2011年7月発行

Presented by Sys:port corp.